

平成21年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

2項 工鉦業費

2目 中小企業振興費（地方機関計上予算）

中部総合事務所県民局（電話：0858-23-3985）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考							
				国庫支出金	起債	その他	一般財源								
(新)中部地域活性化のための素材（シーズ）発掘セミナー開催事業	310	0	310				310								
トータルコスト	1,139千円（前年度 0千円）														
従事する職員数	正職員：0.1人														
主な業務内容	セミナーの企画・広報・実施														
事業内容の説明															
<p>1 事業の概要 本事業を実施することにより、中部の地域資源の付加価値化等への取り組みの元となる「素材（活性化・連携シーズ）」を発掘し、中部地区産学金官連携推進連絡会での支援に繋げる。</p>															
<p>2 事業の内容</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">セミナー開催</td> <td>参集</td> <td>中部管内農商工関連事業者</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>講演、事例発表（管内連携事例）、参加者の交流会</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>・講師招聘費108千円 ・標準事務費202千円</td> </tr> </table>									セミナー開催	参集	中部管内農商工関連事業者	内容	講演、事例発表（管内連携事例）、参加者の交流会	経費	・講師招聘費108千円 ・標準事務費202千円
セミナー開催	参集	中部管内農商工関連事業者													
	内容	講演、事例発表（管内連携事例）、参加者の交流会													
	経費	・講師招聘費108千円 ・標準事務費202千円													
<p>3 参考 「中部地区産学金官連携推進連絡会」の概要 ○設立 平成20年1月30日 ○設立目的 中部地区における産学金官連携を推進し、地域資源・産物の付加価値化及び新産業展開のための情報交換やビジネスマッチングなど6次産業化の取り組みを行うことによって、地域産業の活性化を図る。 ○構成員 全35機関 産：JA鳥取中央、大山乳業、倉吉商工会議所など 学：鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取短期大学など 金：中部所在各金融機関、鳥取県信用保証協会 官：鳥取県、管内市町、中部ふるさと広域連合など ○活動状況 総会：1月30日（設立総会）、9月26日 事務局会議：2月28日、4月28日、8月11日、12月19日 ワーキングの会（WG） ・農産物加工マッチングWG ・学校給食地産地消推進WG ・商工分野情報交換WG</p>															